

KUBOTA DUCTILE IRON PIPE

クボタダクタイル鉄管製水管橋



株式会社クボタ (パイプシステム事業部)



本社 阪神事務所	〒661-8567	兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号	TEL.(06)6470-5004
東京 本社	〒104-8307	東京都中央区京橋2丁目1番3号	TEL.(03)3245-3161
北海道 支社	〒060-0003	札幌市中央区北三条西3丁目1番地54	TEL.(011)214-3140
東北 支社	〒980-0811	仙台市青葉区一番町4丁目6番1号	TEL.(022)267-8922
中部 支社	〒450-0002	名古屋市中村区名駅3丁目22番8号	TEL.(052)564-5151
中四国 支社	〒732-0057	広島市東区二葉の里3丁目5番7号	TEL.(082)207-0537
九州 支社	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号	TEL.(092)473-2431
四国 営業所	〒760-0050	高松市亀井町2番1号	TEL.(087)836-3924

ダクタイル鉄管 HP



Cat.No.3675
2022.7.KES

注意 施工の際は「日本ダクタイル鉄管協会」「株式会社クボタ」発行の技術資料を必ずお読みください。

※このカタログの内容は予告なく変更することがあります。

水管橋にはクボタダクタイトイル鉄管

埋設工事が困難な河川などの横断配管を可能にしたクボタダクタイトイル鉄管製水管橋は、雨風や雪、振動など過酷な使用条件下でも優れた性能を発揮します。

埋設管として多くの実績を有する耐震継手(GX形)と、美しいキャンバを実現する水管橋専用の継手(FGX形)の組み合わせにより、耐久性に優れた水管橋をスピーディーに架設できます。

耐久性、耐震性が求められる水管橋にクボタダクタイトイル鉄管をお役立てください。



最大支間長

呼び径75	17m
呼び径100	18m
呼び径150	23.5m
呼び径200~300	25m

注) 積雪・保温材等を考慮しない場合を示します。

特長

施工性

- ① 接合作業は天候等の施工環境の影響を受けにくく、簡単な工具でスピーディーに接合できます。
- ② 一度に吊り込むため短時間で架設できます。

耐久性・耐食性

管外面は露出配管用ダクタイトイル鉄管外面特殊塗装を、また管内面は防食性と衛生面に優れたエポキシ樹脂粉末塗装を施しているため、優れた耐久性を有しています。

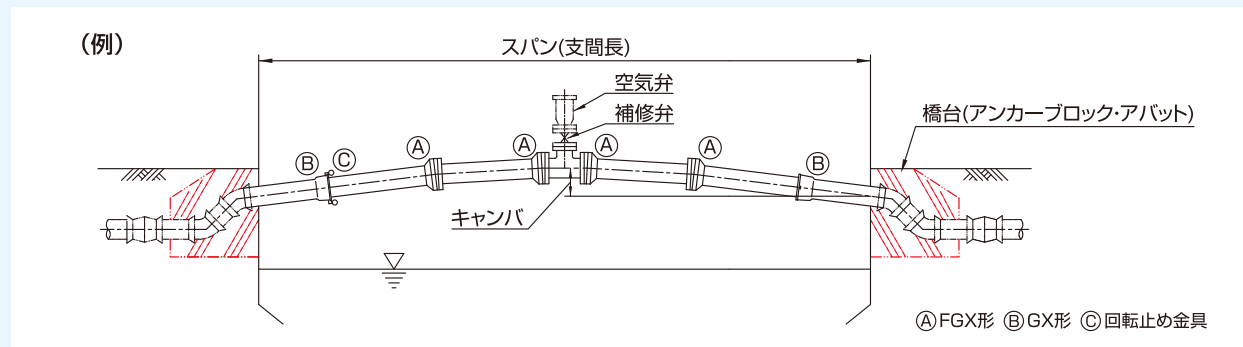
※管の外表面には現地に別途、最終塗装が必要となります。

経済性

- ① 管材料費が安価です。
- ② 現地溶接が不要で短時間で架設できるため、架設費も削減できます。また、耐久性に優れているため維持管理費用を低減できます。

構造

- 管路形式 注) 支間長が短い場合は、直管3本で構成するタイプの水管橋もあります。詳しくは(一社)日本ダクタイトイル鉄管協会技術資料「JDKPA T 41 ダクタイトイル鉄管による水管橋の設計と施工」をご参照下さい。

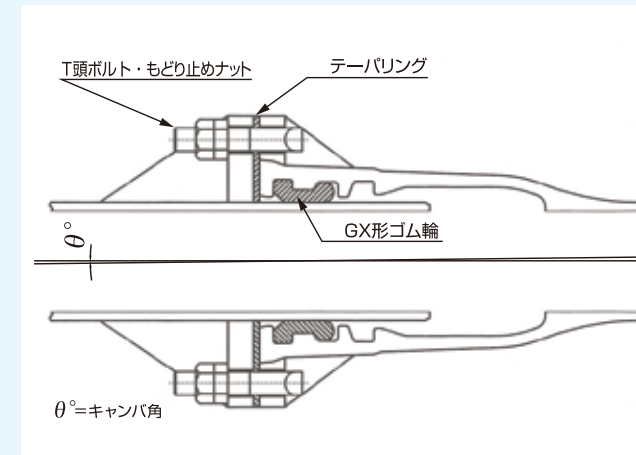


管路の耐震性・安全性

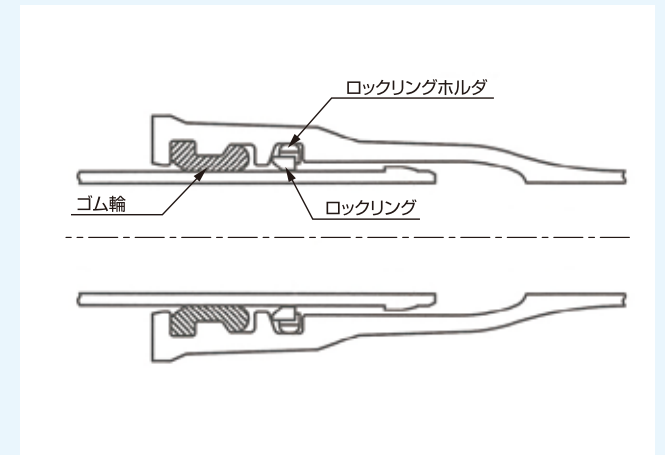
- ① 地震時等に継手が限界まで伸び出しても、GX形の離脱防止機能が発揮されるので耐震性に優れています。過去の大地震においても被害は発生していません。
- ② 地盤沈下等によって生じる両岸の橋台の相対移動には、2ヶ所の離脱防止機能付継手GX形が屈曲及び伸縮することによって対応します。
- ③ 温度変化による管の伸縮は、GX形の伸縮余裕代で吸収します。

継手

●FGX形継手【呼び径75~300】

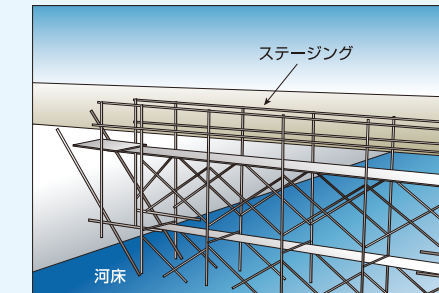


●GX形継手【呼び径75~300】



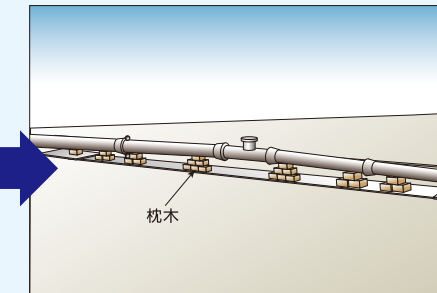
施工手順(例)

① 架設ステージの設置



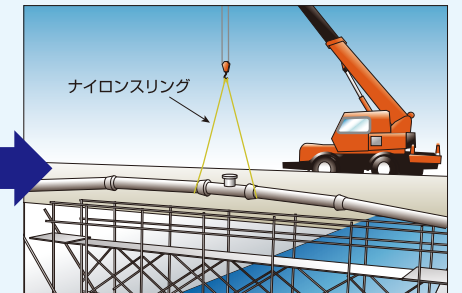
荷重(管+人)に耐え得る強度が必要です。

② 管の接合



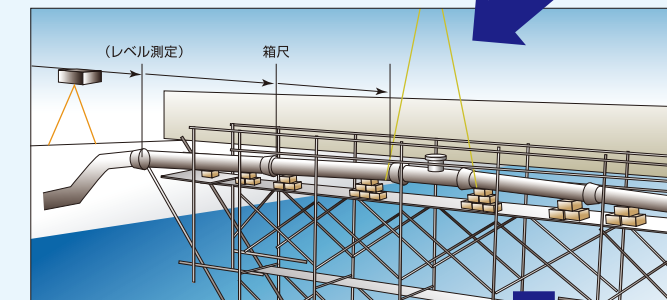
橋上や道路等、平らな場所で接合します。

③ 管の吊り込み・据え付け



クレーン等の重機で、ナイロンスリングを用い、2点吊りで吊り込み、管の両端が動かないように固定します。

④ キャンバ調整



管の高さを調整し、必要キャンバを出します。

⑤ 現地にて仕上げ塗装後完成



橋台の養生後はポリウレタン塗料での最終仕上げで完成となります。

注) 詳細につきましては、(一社)日本ダクタイトイル鉄管協会 技術資料「JDKPA T 41 ダクタイトイル鉄管による水管橋の設計と施工」及び接合要領書は「JDKPA W 16 GX形ダクタイトイル鉄管」をご参照願います。